



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 株式会社フージャースホールディングス  
コード番号 3284

上場取引所 東  
URL <https://www.hoosiers.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 小川 栄一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 鳴神 吉朗 (TEL) 03-3287-0704

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	41,352	△9.9	2,928	△15.4	2,393	△12.7	1,562	△0.5
2022年3月期第3四半期	45,876	△11.2	3,462	13.5	2,741	0.7	1,569	△28.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,580百万円 (23.6%) 2022年3月期第3四半期 2,087百万円 (10.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	44.17	44.10
2022年3月期第3四半期	44.37	44.31

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	143,479	39,909	22.4
2022年3月期	127,905	38,960	24.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 32,079百万円 2022年3月期 31,263百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	17.00	—	19.00	36.00
2023年3月期	—	24.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	0.6	7,300	9.0	6,500	14.2	4,200	36.9	118.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	36,916,775株	2022年3月期	36,916,775株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,537,512株	2022年3月期	1,537,512株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	35,379,263株	2022年3月期3Q	35,379,263株

自己株式数については、当第3四半期連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式570,550株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 対前期増減率については、当期、前期の一方若しくは両方がマイナスの場合には、「－」と記載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(1) 売上実績	10
(2) 販売実績	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきまして、契約戸数は1,071戸5棟、引渡戸数は761戸5棟、当第3四半期連結会計期間末の管理戸数は20,236戸となっております。その結果、当第3四半期連結累計期間における業績として、売上高41,352百万円（前年同四半期比9.9%減）、営業利益2,928百万円（前年同四半期比15.4%減）、経常利益2,393百万円（前年同四半期比12.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,562百万円（前年同四半期比0.5%減）を計上いたしました。

不動産開発事業、CCRC事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (I) 不動産開発事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、「ミッドライズタワー多治見」「デュオヒルズ東川ロテラス」「デュオヒルズ八戸ザ・レジデンス」などマンション等536戸の引渡により、売上高21,237百万円（前年同四半期比15.8%増）、営業利益1,833百万円（前年同四半期比179.8%増）を計上いたしました。

#### (II) CCRC事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、「デュオセーヌ江古田の森公園」などマンション218戸の引渡等により、売上高10,222百万円（前年同四半期比38.0%減）、営業利益1,234百万円（前年同四半期比40.0%減）を計上いたしました。

#### (III) 不動産投資事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高4,802百万円（前年同四半期比23.4%減）、営業損失458百万円（前年同四半期は営業利益364百万円）を計上いたしました。

##### ① 不動産売上高

棚卸資産の売却により、売上高2,380百万円（前年同四半期比39.9%減）を計上いたしました。

##### ② 賃貸収入

保有収益物件の安定稼働により、売上高2,137百万円（前年同四半期比6.5%増）を計上いたしました。

#### (IV) 不動産関連サービス事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高5,056百万円（前年同四半期比7.0%増）、営業利益215百万円（前年同四半期比3.8%減）を計上いたしました。

##### ① マンション管理収入

マンション管理において、「ミッドライズタワー多治見」「デュオヒルズ東川ロテラス」「デュオヒルズ八戸ザ・レジデンス」などの管理受託を新たに開始し、売上高1,500百万円（前年同四半期比4.7%増）を計上いたしました。

##### ② スポーツクラブ運営収入

スポーツクラブの運営を中心に、売上高2,690百万円（前年同四半期比3.2%増）を計上いたしました。

##### ③ その他収入

ホテル運営及び工事受託等において、売上高865百万円（前年同四半期比26.2%増）を計上いたしました。

## (V) その他事業

PFI事業により、売上高34百万円（前年同四半期比34.5%減）、営業利益5百万円（前年同四半期比66.7%減）を計上いたしました。

不動産分譲事業における引渡年間計画に対する契約進捗は下記のとおりであり、当社グループの中心事業である分譲マンションでは95.4%が契約済みとなっております。

2023年3月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
分譲マンション	1,034戸	986戸	95.4%
シニア向け分譲マンション	310戸	265戸	85.5%
分譲戸建	46戸	25戸	54.3%
合計	1,390戸	1,276戸	91.8%

(注)1 「分譲マンション」は、ファミリーマンション及びコンパクトマンションの戸数を集計しております。

2 共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記（小数点第1位を切り捨て）となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末におきまして、M&Aにより新規連結子会社が増加したこと等により、資産合計が143,479百万円（前連結会計年度末比12.2%増）、負債合計が103,570百万円（前連結会計年度末比16.4%増）、純資産合計が39,909百万円（前連結会計年度末比2.4%増）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想は、当第3四半期連結累計期間の業績及び販売状況は予定通りに進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であり、2022年5月12日の「2022年3月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,035	29,335
売掛金	733	797
商品	25	23
販売用不動産	23,659	24,876
仕掛販売用不動産	33,599	46,524
営業投資有価証券	567	626
前払費用	1,325	1,685
その他	4,840	7,861
貸倒引当金	△115	△127
流動資産合計	96,672	111,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,881	14,292
機械装置及び運搬具(純額)	6	25
工具、器具及び備品(純額)	72	72
土地	9,423	9,952
リース資産(純額)	451	440
有形固定資産合計	23,835	24,783
無形固定資産		
のれん	164	232
その他	301	358
無形固定資産合計	466	590
投資その他の資産	6,931	6,502
固定資産合計	31,233	31,876
資産合計	127,905	143,479
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,184	1,393
電子記録債務	3,096	5,597
短期借入金	7,166	8,739
1年内償還予定の社債	595	551
1年内返済予定の長期借入金	16,111	13,496
未払法人税等	608	143
前受金	3,733	4,898
賞与引当金	302	233
アフターサービス引当金	37	24
その他	2,884	5,341
流動負債合計	35,722	40,419
固定負債		
社債	7,487	8,067
長期借入金	41,295	50,489
繰延税金負債	1,062	1,074
役員株式給付引当金	223	223
退職給付に係る負債	138	11
資産除去債務	693	906
その他	2,322	2,377
固定負債合計	53,223	63,150
負債合計	88,945	103,570

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	10,882	10,878
利益剰余金	15,858	15,911
自己株式	△990	△1,002
株主資本合計	30,749	30,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226	327
為替換算調整勘定	286	964
その他の包括利益累計額合計	513	1,292
新株予約権	0	0
非支配株主持分	7,696	7,829
純資産合計	38,960	39,909
負債純資産合計	127,905	143,479

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	45,876	41,352
売上原価	35,389	31,529
売上総利益	10,486	9,822
販売費及び一般管理費	7,023	6,894
営業利益	3,462	2,928
営業外収益		
受取利息	44	27
受取配当金	156	139
解約金収入	135	77
補助金収入	94	107
持分法による投資利益	—	40
その他	53	46
営業外収益合計	484	439
営業外費用		
支払利息	748	746
支払手数料	175	113
為替差損	171	82
持分法による投資損失	88	—
その他	21	31
営業外費用合計	1,205	973
経常利益	2,741	2,393
特別利益		
固定資産売却益	2	—
その他の関係会社有価証券売却益	—	72
資産除去債務戻入益	9	—
特別利益合計	11	72
特別損失		
投資有価証券評価損	25	—
災害による損失	19	—
店舗閉鎖損失	11	—
新型コロナウイルス感染症拡大による損失	70	—
特別損失合計	126	—
税金等調整前四半期純利益	2,626	2,466
法人税、住民税及び事業税	504	455
法人税等調整額	385	248
法人税等合計	889	703
四半期純利益	1,736	1,762
非支配株主に帰属する四半期純利益	167	199
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,569	1,562



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,736	1,762
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	103
為替換算調整勘定	304	763
持分法適用会社に対する持分相当額	11	△49
その他の包括利益合計	350	817
四半期包括利益	2,087	2,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,901	2,349
非支配株主に係る四半期包括利益	185	230

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	その他事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	18,346	16,487	6,265	4,724	53	45,876	—	45,876
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	264	219	—	484	△484	—
計	18,346	16,487	6,529	4,944	53	46,360	△484	45,876
セグメント利益	655	2,056	364	224	15	3,316	145	3,462

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額△17百万円、各報告セグメントに配分出来ない額△1百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益164百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	その他事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	21,237	10,222	4,802	5,056	34	41,352	-	41,352
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	216	139	-	356	△356	-
計	21,237	10,222	5,018	5,195	34	41,708	△356	41,352
セグメント利益又は損失(△)	1,833	1,234	△458	215	5	2,830	97	2,928

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額2百万円、各報告セグメントに配分出来ない額△0百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益95百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 保有目的の変更により、有形固定資産の一部を仕掛販売用不動産に振替いたしましたが、この変更に伴うセグメント利益に与える影響はありません。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

仕入れの進捗および建設工事が進捗したこと、また、株式会社ホームステージの株式を取得し、連結子会社が増加したこと等により、「不動産開発事業」のセグメント資産が、前連結会計年度末に比べ、16,800百万円増加しております。

販売が順調に推移したこと等により棚卸資産が減少したため、「CCRC事業」のセグメント資産が、前連結会計年度末に比べ、5,691百万円減少しております。

## 3. 補足情報

## (1) 売上実績

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	前年同四半期比 (%)
セグメントの名称	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)	
(I) 不動産開発事業			
① 不動産売上高	18,265	21,026	115.1
② その他収入	80	211	262.3
不動産開発事業合計	18,346	21,237	115.8
(II) CCRC事業			
① 不動産売上高	15,624	9,182	58.8
② その他収入	862	1,040	120.6
CCRC事業合計	16,487	10,222	62.0
(III) 不動産投資事業			
① 不動産売上高	3,962	2,380	60.1
② 賃貸収入	2,007	2,137	106.5
③ その他収入	295	284	96.4
不動産投資事業合計	6,265	4,802	76.6
(IV) 不動産関連サービス事業			
① マンション管理収入	1,432	1,500	104.7
② スポーツクラブ運営収入	2,606	2,690	103.2
③ その他収入	685	865	126.2
不動産関連サービス事業合計	4,724	5,056	107.0
(V) その他事業	53	34	65.5
合計	45,876	41,352	90.1

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 不動産開発事業、CCRC事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

3 不動産開発事業、CCRC事業における賃貸収入は、金額的重要性が乏しいため、その他収入に含んでおります。

## (2) 販売実績

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	502戸 一区画 一棟 19,860 百万円	740戸 一区画 一棟 29,596 百万円 (81.1%)	434戸 一区画 一棟 18,265 百万円 (49.5%)	808戸 一区画 一棟 31,190 百万円 (119.9%)
CCRC事業	219戸 一区画 一棟 8,538 百万円	249戸 一区画 一棟 10,351 百万円 (150.0%)	390戸 一区画 一棟 15,624 百万円 (297.4%)	78戸 一区画 一棟 3,265 百万円 (29.6%)
不動産 投資事業	1戸 一区画 3棟 1,844 百万円	7戸 一区画 9棟 4,788 百万円 (201.5%)	8戸 一区画 8棟 3,962 百万円 (166.1%)	1戸 一区画 4棟 2,671 百万円 ( - )
合計	722戸 一区画 3棟 30,243 百万円	996戸 一区画 9棟 44,736 百万円 (97.7%)	832戸 一区画 8棟 37,852 百万円 (85.0%)	887戸 一区画 4棟 37,127 百万円 (100.0%)

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	639戸 一区画 一棟 25,494 百万円	826戸 一区画 一棟 36,886 百万円 (124.6%)	536戸 一区画 一棟 21,026 百万円 (115.1%)	929戸 一区画 一棟 41,354 百万円 (132.6%)
CCRC事業	66戸 一区画 一棟 3,034 百万円	237戸 一区画 一棟 9,714 百万円 (93.9%)	218戸 一区画 一棟 9,182 百万円 (58.8%)	85戸 一区画 一棟 3,567 百万円 (109.2%)
不動産 投資事業	一戸 一区画 2棟 664 百万円	8戸 一区画 5棟 4,020 百万円 (84.0%)	7戸 一区画 5棟 2,380 百万円 (60.1%)	1戸 一区画 2棟 2,304 百万円 (86.3%)
合計	705戸 一区画 2棟 29,193 百万円	1,071戸 一区画 5棟 50,621 百万円 (113.2%)	761戸 一区画 5棟 32,588 百万円 (86.1%)	1,015戸 一区画 2棟 47,226 百万円 (127.2%)

(注) 1 取扱高は、マンション及び戸建住宅等の税抜販売価格の総額であり、共同事業物件におきましては、出資割合を乗じたのち小数点以下の端数を切り捨てた戸数及び取扱高を記載しております。

2 前第3四半期連結累計期間の不動産投資事業における期末契約残の前年同四半期比は1,000%を超えているため、記載しておりません。